

高円宮杯JFA U-15サッカーリーグ2021大阪 大会要項（3/7運営会議後追加）

大会名	高円宮杯JFA U-15サッカーリーグ2021大阪（通称2021大阪アドバンスリーグ）
主催	（一社）大阪府サッカー協会
主管	（一社）大阪府サッカー協会 第3種委員会
協賛	株式会社モルテン
開催時期	2021年2月6日(土)～2021年9月12日(日) 運営会議実施後～8月29日(日) コロナにより、各チーム事情がある中で、4月10日(土)からは全チーム必ず参加。 その間においても、それぞれのチーム状況に応じて、積極的に試合を開催してほしい。
会場	大阪府内各会場
競技規則	(公財)日本サッカー協会制定の「最新の競技規則」による。大きな変更があり、それを採用する場合は改めて通達する ただし、ユニフォームに関しては下記に準ずるものとする。
参加資格	・2006年(H18)4月2日以降の出生者 ・参加チームのメンバーは11名以上の選手で構成され、その内中学校年齢層の選手数は8名以上 ・(公財)日本サッカー協会に第3種加盟登録したチームの選手で、2重活動選手は認められない ・リーグ期間中に上記条件を満たさなくなった場合は、リーグ棄権とし、当該チームの全試合記録を抹消する
最少スタッフ数	2名(1部2部)、1名(3部4部)
参加費	20,000円⇒エクストラ不参加は10,000円返金予定 参加費振込期日：1部～4部 2021年1月6日(水) チーム名で振り込むこと。
参加費振込先	・三菱UFJ銀行：堂島支店 ・普通預金 0192385 ・口座名義：シャダンハウジン オオサカフサッカーキョウカイ
4種登録選手 出場について	・認める。(クラブ申請完了必須) ・試合への同時出場選手数は最大5名とする
女子選手の 出場について	認める
大会エントリー (1部～4部)	エントリー期日：2021年1月6日(水) 3種委員会ホームページ内、エントリーフォームから行う
運営会議 (1部～4部)	2021年1月16日(土)⇒3月7日(日) 年度末総会前 ■会場：Jグリーン大会議室 18時から(リモート会議も検討中) ⇒@DREAM CAMP 16時から
競技方法	・1部(1ブロック)、2部(2ブロック)、3部(4ブロック)、4部(1～nブロック)による4リーグ制とし、 2回戦制のリーグ戦を行う。⇒⇒1回戦制に変更する。 ・リーグ戦の勝点は、勝ち=3点 引き分け=1点 負け=0点 ・勝点：当該対戦結果(勝ち点が並んだ複数チーム同士の対戦の中での勝点・得失点・総得点)・得失点・総得点・抽選 の順とする。 ・試合時間は70分(35-10-35)とする ・主審は上記試合時間の他、アディショナルタイムも適宜採用しなければならない ・やむを得ない場合を除き、原則1日1試合とし、土日の連戦も原則認めない ・棄権試合が4試合を超えた場合、当該チームはそれ以後のリーグ戦参加資格を失い、それまでの試合結果も 削除される。次シーズンはディビジョンが1つ降格する
ディビジョン 編成	・1部：10チーム、2部：10チーム、3部：10チーム、 4部：7～13チームで編成し、ブロック及びディビジョンは大会エントリーチーム数の増減及び、サンライズ リーグ【1部・2部】との昇降格チーム数により年度毎に随時調整する ・チーム数の調整は4部にて行う ・次年度、エントリー時に欠員が出た場合は、規定により繰り上がり昇格を行う。適用順位は「ブロック決定 方法」により決定された上位チームからとする
ブロック 決定方法	・アドバンスリーグ大阪2020開幕時のディビジョン及びブロック分けを採用する。 しかし、エントリー確定時に欠員チームが出た場合は2019通し順位に則り、再編成が生じる場合がある。 ・アドバンスリーグ大阪2021の編成はエントリーチーム数によって異なるが、以下の通りとする。 1部：10チーム×1ブロック 2部：10チーム×2ブロック 3部：10チーム×4ブロック 4部は最低7チーム・最高13チームで編成し、エントリーチーム数によってブロック数(1～n)を決定する。 よって4部ではチーム数がブロック間で異なる場合がある ・(1)上位ディビジョンからの降格チームが上位 (2)前年度のブロック順位、(3)勝点、(4)得失点(2部・3部・4部) ・残留チームが入替戦より昇格したチームよりも上位(1部・2部・3部) ・ブロック間の同一順位の優劣は勝点および得失点により決定(2部・3部・4部) ・チーム数の異なるブロック間での順位付けは、最下位チームの成績を削除し、試合数を同数にして勝点、 得失点により決定する。(これによる順位の変動は考慮しない) ・複数ブロックの場合は、順位決定後、コの字型に組み込む(2部・3部・4部) ・新規参加チーム、合同チーム及び複数チームでのエントリーの場合は、4部からのスタートとする (大会エントリー申し込み順に組み込む) ・アドバンスリーグ大阪2020にノーエントリーのチームは4部スタートとする ・1stチームを通し順位により決定後、その下位として2ndチームは別途通し順位をつけ、 各ブロック均等に分かれるようにする。

昇降格規定	<ul style="list-style-type: none"> ● エントリーチーム数によって異なるが、別紙の通りとする。(チーム数はサンライズリーグ2020の結果及び昇格決定戦の結果による) ※2020年度に関しては、サンライズの昇降格決定戦は開催されていない。 ・ 1部：上位チームはサンライズリーグ昇格決定戦に進出(出場チーム数はサンライズリーグの規定に準ずる)。下位チームが自動降格。(チーム数はサンライズリーグ2020の結果による) ・ 2部：各ブロック上位チームは自動昇格、各ブロック下位チームは自動降格。 ・ 3部：各ブロック上位チームは自動昇格、各ブロック下位チームは自動降格。 ・ 4部：ブロック数により昇格に関わるチーム数が変わる。ただしブロック1位は自動昇格とする。 ・ 残留希望について(昇格辞退)について 昇格を希望しないチームは昇格権を辞退することができる。エントリー時に3種委員会まで申し入れをすること。 ・ 残留希望の場合は、そのディビジョンの最上位とする
選手エントリー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試合開始30分前までに本部へ【メンバー表】2部と【申し送り事項】を提出する。 ※申し送り事項が2枚目に進んだ場合は、1枚目と一緒に提出すること。 ・ 試合毎の登録は20名までとし、先発に○、サブに△をつける。 ・ 選手エントリーについては毎節ごとにメンバー表に選手を記入するので、毎節、電子選手証を持参し提出する。 ・ 各チームの登録選手は原則として「KICK OFF」から出力した電子選手証(写真が登録されたもの)を持参すること。ただし、電子選手証(写真が登録されたもの)がスマートフォン等の画面で確認できる場合は出場を認めるものとする。 ※電子選手証とは、JFAのWEBシステム「KICKOFF」から出力した選手証を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。 選手証の原寸大カラーコピーも可。(メンバー表の順番に並べておく)
選手交代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1部、2部は再交代を採用しない(9人登録、9人交代) ・ 3部、4部は再交代を採用する(9人登録、再交代を含め延べ9人までとする) ・ 選手交代用紙は使用しない
帯同審判	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主審は18歳以上(高校生年代不可)の有資格者 ・ 副審は15歳以上(高校生年代可)の有資格者 ・ または、3部は中学生以上の有資格者。4部は選手も可(ただし、ユース審判有資格者が望ましい) ・ 審判員の不慮の事故により、試合続行が不可能な場合は、会場責任者と試合責任者と協議の上対応し、必ず試合は成立させる ・ リーグ戦キックオフに支障を生じさせた場合は、レギュレーション【会場責任の役割】の通りである。
試合の成立	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試合開始時に11名未満の場合は棄権とする ・ 試合経過途中で選手数が7名未満になった場合、棄権とする。 ・ 中学生年代の選手が6名、同時出場していること。6名を下回った場合、棄権とする。 ・ 棄権が生じた際の試合スコアは0-5とするが、得失点で順位が決まる場合でかつ、棄権チームとの対戦がともに勝ち、ともに負けの場合、棄権チームとのスコアは全て削除する。 ・ メンバー表、申し送りの持参忘れ、選手証提示ができない場合も棄権とする。
警告・退場等	<ul style="list-style-type: none"> ・ リーグ期間中に、警告を3度2度命じられた選手は、次の1試合は出場停止 ・ 累積警告が2度目となった選手は2試合の出場停止とする ・ 試合中に退場を命じられた選手は、最低次の1試合は出場停止となる ・ その後の処置については全て(一社)大阪府サッカー協会第3種委員会フェアプレー・規律委員会にて決定する。 ・ 但し、2試合以上の出場停止になるような重要事項の場合は、別途(一社)大阪府サッカー協会第3種委員会フェアプレー・規律委員会にて出場停止試合数を決定する ・ 参加資格を失ったチームとの対戦における警告・退場は有効とする
試合報告 審判報告	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試合責任者は試合終了後、試合責任者報告書を記入し、会場責任者に提出する ・ 退場等重要事項が発生した場合は、担当主審が審判報告書を会場責任者へ報告する
試合責任の 役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試合責任者は、第4審判の役割も担っている(16歳以上) ・ 【試合記録報告書】の準備・記入・作成 ・ 【メンバー表】と【選手証】との照合を行う(試合出場選手の登録の確認) ・ メンバー表と選手証の確認、審判証の確認、選手交代時の確認 ・ 問題が発生した場合の報告義務 ・ 試合中であれば、主審への確に助言する ・ 試合後、主審から詳細を聞き【試合記録報告書】に内容を記入し、報告する。主審が居ない場合は試合責任者が【試合記録報告書】に内容を記入し、報告する ・ 重要事項が発生した場合、【試合記録報告書】に詳細を記入し会場責任者へ渡す ・ 【申し送り事項】に記入し、各チームスタッフへ返却する ・ 試合終了後、速やかに試合結果報告サイトより試合結果を報告する(当日の19:00までに) ・ 結果報告サイト：http://www.ofa-3shu.jp/gm/gm.cgi
会場責任 の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主審・副審が居ない場合の対応(リーグ戦キックオフ時間に支障を生じさせた場合は、可能な限り試合を成立させる。試合が成立された後、リーグ戦に支障を生じさせたチームは勝ち点3の剥奪とする。) ・ 会場設営・ピッチライン・本部・チームベンチ・ゴール・コーナーフラッグ・副審フラッグ・エアポンプの用意 ・ 重要事項(退場・勝ち点に関する事象など)が発生した場合、試合結果とともに速やかにメールにて報告する(当日の22:00までに) ・ メールアドレス：2021-advance@ofa-3shu.jp
ボール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5号、検定球(公認球)を使用する ・ 両チームより持ち寄り主審が決定する ・ 協賛企業よりボールの提供があった場合はそれを必ず持ち寄る事

ユニフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ユニフォームは正・副(GKを含む)の2色を必ず用意しなければならない GKユニフォームは、FPとは明確に違う色を用いるものとする。またその際には、FPの2色と重ならないようにしなければならない ユニフォームはカラー・デザイン・マーク等も必ず一致させる 尚、使用するユニフォームの最終決定は試合開始30分前を目安に主審が行う アンダーシャツを着用する場合、その袖の主たる色はジャージまたはシャツの袖の主たる色と同じにする アンダーショーツを着用する場合、その主たる色はショーツまたはショーツ裾の主たる色と同じにする 競技者の安全のために、一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする
合同チームに関して	<ul style="list-style-type: none"> 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしており、(一社)大阪府サッカー協会第3種委員会の承認を得た場合においてのみ認める事とする 合同するチームは3チームまでとする 合同するチーム及び選手は「参加資格」を満たしている事 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う 合同チームとしての参加を(一社)大阪府サッカー協会第3種委員会が別途了承する事 合同チームの大会エントリーについては、1番下のディビジョンからのスタートとする
日没や落雷時の再試合について	<p>※本来の規定とは異なるが、以下のよう定める</p> <ul style="list-style-type: none"> 日没・落雷等により試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、再試合とする。その判断は主審が競技運営者と協議の上、判断する 日没・落雷に関わらず、中断後は残り試合時間を“再試合”として実施する。再試合時には中断時のメンバー表申し送り事項用紙を準備する 再試合時には中断した場所がインプレーであれば中断場所からのドロップボールにて再開する。アウトオブプレー時に中断した場合はその中断場所からの再開とする 再試合の審判は中断前と同一審判が望ましい 再試合の出場選手については同一選手が望ましい。中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合も、再試合には同一選手が出場する事とする
表彰	<ul style="list-style-type: none"> 各ブロックの優勝チームには、優勝記念品を授与する。 アドバンスリーグ大阪2021閉幕後、参加全チームを対象とした表彰式を行う。(日程・会場未定)
日程調整について	<p>※ブロック長は調査票のまとめをブロック内で共有する事</p> <ul style="list-style-type: none"> 2カ月で10日以上はリーグ戦可能日として、調査票に記入すること(長期休業日以外の平日は認めない。) 【特に1部・2部は2月・3月で各チーム5試合以上実施するように。】 ※上記を満たしていないチームには3種委員会より改善を依頼する ※改善されない場合は2022シーズンへのエントリーを認めない
高円宮U15に関して	<ul style="list-style-type: none"> 現時点では、高円宮杯全日本ユース(U-15)大阪府予選プレーオフ 大阪枠のチーム数が確定しておりません ※詳細は別途、高円宮杯全日本ユース(U-15)大阪府予選プレーオフレギュレーション参照のこととする
その他	<ul style="list-style-type: none"> 2021年度は、ブロック長を3種委員会からの指名制とする。 会場費がかからない会場で参加費を徴収する際は、必要経費かどうか説明責任の義務を負うこと。 負傷者については各チームにて対応する事とし、主催者及び主管者は一切の責任を負わない。また、不慮の事故(物損等)の場合も同様とする。 大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入している事 チームベンチにはメンバー表に記入された指導者・登録選手のみとし、保護者等のベンチ入りは一切認めない チーム事情で大会に支障(当日棄権など)が生じた場合は、フェアプレー・規律委員会にて後の処置を決定する やむを得ず棄権するチームは速やかに当該ブロック長及び大阪府3種委員会まで連絡する 保護者等の応援位置や駐車箇所については会場責任者の指示に必ず従う事 尚、本レギュレーションは今年度のみ採用とし、適宜改訂・改善を検討していくものとする 各ブロックはブロック長を中心に運営する(ブロック長には1ヶ月5,000円のブロック運営委託費を支給する。) リーグ戦の運営費として、会場担当チームに1試合1000円を支給する(協会から提供を受けたグラウンドを除く) 「リーグは全ての日程の基軸となる」事を念頭に、各チームは『グラウンド調査票』の提出期限を厳守するなど積極的に協力し、ブロック長が試合日程を組みやすくする 各ブロックはブロック運営費により運営される。またその他にかかる費用はブロック内にて協議する事とする 本レギュレーションには付帯資料として『2ndチームエントリーについて』がある 試合時に対戦チーム間のベンチを行き来するスタッフをおくことはできない
その他 運営会議後①	<ul style="list-style-type: none"> プロテクト採用チームは、リーグ戦キックオフ毎に該当試合の主審・4審に対して、プロテクト【時間管理】の旨を伝達すること。 その上で滞りなく4審は出場時間のチェックを履行すること。

2ndチームエントリーについて

序文	<ul style="list-style-type: none"> 出場機会に恵まれない選手の“公式戦出場機会”の確保を目的とし、アドバンスリーグ大阪での複数チームエントリーについて定めるものとする。 チーム名表記については、チーム名は●●-2ndとする。 (例：リーグFCの2ndチームの場合⇒リーグFC-2nd / FCリーグの場合⇒FCリーグ-2nd)
参加費について	<ul style="list-style-type: none"> 複数エントリーは2チーム目以降、エントリーチーム毎に別途参加費を納めなければならない。 参加費については¥20,000とする。
チーム・選手エントリー	<ul style="list-style-type: none"> チームは2006年(H18)4月2日生れ～2008年(H20)4月1日生れまでの選手で構成されていること。 2ndチームをエントリーするチームは1stチーム、2ndチームそれぞれ、15名以上のメンバーが登録されていること。 2021年10月15日3月7日以降のWeb登録画面コピー(1部提出) エントリー用紙は複数チーム用を用いる その他はアドバンスリーグ大阪要項に準ずる。 サンライズリーグに参加のクラブには同様の対応で個別に連絡する。 1stチームと2ndチームのメンバーを再編成できる。 毎月1st / 2ndのメンバー入れ替えを実施(日時、会場は後日連絡) (メールにて受付も可とする。) 入れ替えは、7月時点で最終とする。 1stチームが4部に在籍している場合でも2ndチームのエントリーは可能。 【2021年度エントリー試行方法】 2021年度は関西リーグのレギュレーションへの移行期間とし、全ディビジョン「選手15名プロテクト」を試行する。 リーグ戦参加全チームは、エントリー時に選手15名プロテクトの方法と従来通りの毎月入れ替えの方法のどちらかを選択する。 エントリー時に選択した方法は、年度途中での変更は認められない。 試合当日は「メンバー表」「電子選手証」「申し込み用紙」と「プロテクト選手登録シート」「アドバンス選手出場時間自動計算シート」を会場責任者に提出のこと。不備の場合は当該試合は棄権とする。 選手15名プロテクトを選択した場合でも、1stチームのリーグ戦が4試合2試合消化までは従来通り「1st/2nd」固定の方法を採用する。 15番目と16番目が同じ時間の場合、プロテクトを決定するのはチーム監督が決定する。 同じく、13人までしか出場していない場合、14番目と15番目の決定も当該チーム監督が行う。 2021年度は試行で、次年度はリーグ戦終了後変更することがある。 エントリーに虚偽が認められた場合は、後日、(一社)大阪府サッカー協会第3種委員会フェアプレー・規律委員会にて懲罰を決定する。 1度目の申請は、公式戦1週間前か3月31日(水) 締切
追加登録	<ul style="list-style-type: none"> チームを移籍してきた選手の追加登録を認める。 4月以降、中学1年生、4種登録選手の1stチームへの追加登録を認める 追加登録が発生した場合は、チーム名(1st/2nd)・追加する選手名・学年等を記入したメールを2021-advance@ofa-3shu.jpまで送信。3種委員会にて確認後、承認メールが返信されるので、返信メールをプリントアウトしたものもしくは画面(携帯画面可)を、会場責任者に提示し、メンバー表の原本に会場責任者の承認(サイン)を受ける 追加登録申請メールについては、確認・承認に時間を要するので、時間・日程的に余裕を持って行う事。
スタッフについて	<ul style="list-style-type: none"> スタッフ、審判員は1st、2ndどちらのチームでも活動できる 1st、2ndそれぞれの日程組に支障のないように、スタッフ、審判員を準備する義務を負う ※2ndチームが3部4部所属の場合は最低3名(両チーム4部の場合は2名以上)、2部以上に所属の場合は最低4名以上。
昇降格について	<ul style="list-style-type: none"> 2ndチームは優勝でき、表彰もされる。1stチーム直下のディビジョンまで昇格できる。 1stチームと2ndチームは同一ディビジョンに在籍できない 2ndチームは自動的に1つ降格する。 1stチームが4部に所属している2ndチームは昇格できない。
その他	<ul style="list-style-type: none"> スタッフ、審判員のことで各ブロックの日程組に支障をきたした場合、従来のレギュレーションに戻すこととする。 4部に2チームエントリーしている場合で同ブロックになった場合のみ、2ndチームの順番を後ろと一つ入れ替える。 1stチームの試合において、「選手時間管理方法」はチームの監督が当日のメンバー表プラス1部用意し、自チーム選手の試合出場時間を記録し、試合終了後に「主審・4番」とチェックし、問題なければ、メンバー表下部に3者のサインをする。その後、試合ごとにメンバー表の画像をメールする。(2021-advance-protect@ofa-3shu.jp)
その他 運営会議後②	<ul style="list-style-type: none"> リーグ戦日程が確定した後に当該試合Aのキックオフができない状況となった場合、その状況に起因したチームは不戦敗となる。但し、感染症の場合で各ブロックの状況を考慮し、日程の組み換えが可能であれば、その通りではない。 その組み替えられた試合が、何らかの理由により開催ができない場合は、当該試合Aのキックオフができない状況に起因したチームが不戦敗となる。